



令和7年度 帯広市立清川小学校 学校便り

清川

『子どもたちが笑顔で自分らしさを発揮し、生き生きと活躍できる学校』

学校教育目標 『考える子(知) 豊かな子(徳) 強い子(体)』

キャッチフレーズ 『笑顔あふれ 心あったか 清川っ子』

重点(目指す子どもの姿)

【あいさついっぱい】 【チャレンジいっぱい】

【えがおいっぱい】 【おもいやりいっぱい】

開校60周年テーマ

『未来へバトンをつなごう～清川っ子60年の物語～』

令和7年7月7日発行 No.7 (文責 新津 貴裕)

本物に学ぶ～自然のすごさに感動～



↑校長室前のハクセキレイ

ハクセキレイってこんな鳥です！

尾ばねを絶えず上下に振ってせわしなく動く白黒の鳥です。体長約21cmとスズメよりも少し大きく、尾が長くてスマートな体形をしています。

オスは頭から肩、背にかけてと胸が黒色で、腹部は白色ですが、メスや幼鳥、オスの冬冬羽では黒色が薄くなります。

地上や地中に潜む昆虫やクモ、ミミズなどを食べます。

5月ゴールデンウィーク明け、校長室前に毎朝現れるようになったハクセキレイ。「おはよう」と私に言いに来てくれているような感じでした。なぜ毎日来るのだろうと不思議に思っていたのですが、5月中旬に、校長室に設置されたエアコンの室外機の上に草や木を運んでいる姿を目撃…。衝撃的な光景です。室外機の上に「巣」がつくられていました。まさか、ここで卵なんて産まないだろうと思いつつ、様子を見たくてそのままにしておいたハクセキレイの巣。6月初旬、やけに室外機の上にとどまる姿が多くなったと思い、親鳥がいないすきにそうっとスマホで動画撮影してみると4つの卵発見(写真①)です。それが、6月17日火曜日の朝です。20日金曜日には、ハクセキレイのつがいが口に餌をくわえ、ひっきりなしに室外機にやってきます。孵化したと確信し、そっとスマホで撮影してみるとかわいらしい雛が(写真②)。23日月曜日朝にもスマホで撮影してみると、成長著しい雛がいました(写真③)。ちょうどその日は、全校朝会でしたので、全校児童にこの話をしました。校長室によく遊びに来る数名の児童は知っていましたが、初めて知る子がほとんど。中休み、昼休みは子どもたちで校長室は満員御礼状態。巣を見て大興奮、餌を運んでくる親鳥を見て大興奮の子どもたち。自然のすごさ、命の大切さをひしひしと感じる出来事です。

7月1日の朝、無事に全ての雛が巣立っていきました…(写真④)。親鳥も嬉しそうに雛鳥と一緒に飛んでいました。雛の巣立つ瞬間に立ち会えたことは大変貴重な体験となりました。ハクセキレイの成長過程から飛び立つまでは動画に収めたので終業式の日にも子どもたちにも紹介するつもりです。

校長室の机からよく見えたので、毎日親鳥の頑張る姿や雛の日々成長する姿にとっても感動した日々を紹介させていただきました。



①



②



③

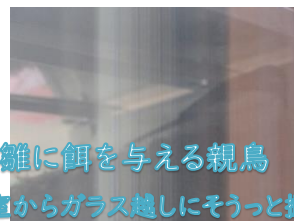


④

① 日朝の巣立つ瞬間の雛



虫を口にくわえた親鳥



雛に餌を与える親鳥

校長室からガラス越しにそうっと撮影

修学旅行に行ってきました!



7月2日(水)～3日(木)6年生は、小学校生活最大の行事である「修学旅行」で札幌方面へ行ってきました。初日は雨予報で、若干の影響は受けたものの無事に実施できたことを嬉しく思います。昨年度に引き続きJRを利用しての修学旅行でした。特急列車で過ごす時間、子どもたちは UNO をしたり、おしゃべりをしたりとても楽しそうでした。さて、6年生の子どもたち6名は、計画段階から、ドキドキワクワク、この日を心待ちにしていました。自分たちで見学先などを進んで調べたり、しおりを作成したりと仲間と協力し、熱心に準備することができました。また、今年度も、広野小学校との合同実施でしたので、列車の中やホテル、防災センターや青少年科学館などで交流を深めることができました。

1日目の札幌市内自主研修は、迷いながらも目的地へ行くことができ、研修を深めることができました。また、家族へのお土産選びにも力が入っていたようです。全員が時間通りに集合場所である駅に戻り、いよいよシャトルバスでホテルに移動。楽しみにしていたホテルでは、よりどりみどり豪華バイキングに大満足し、プール・温泉を満喫し、部屋での時間を堪能し最高の1日目を過ごしました。2日目も、豪華朝食バイキングに始まり、タクシーと地下鉄を使い青少年科学館のある新札幌へ移動。防災センターで様々な体験を行いました。新札幌ではフードコートでおいしく昼食をいただき、最後の目的地である青少年科学館へ移動。仲間と一緒に思う存分見学しました。帰りの特急列車では、さすがに疲れて眠りにつく子もいましたが、どの子の表情からも満足感や充実感が伝わりました。

仲間と共につくりあげた6年生6名の修学旅行。トラブルなどもなく、とてもすばらしい2日間でした。この経験をこれからの学校生活に最大限生かし、リーダーとしてのさらなる成長と活躍を大いに期待しています。



児童会主催 あいさつ運動より

年々よくなっている清川小学校児童の挨拶です。今年も、児童会の子どもたちが日頃の挨拶の様子を見て MVP を決定しました。もっとたくさんの子に MVP をあげたいくらいすばらしい清川っ子の挨拶ですが、全員が更に一步上を目指していけると最強の挨拶になると考えています。

2025年 第1回 あいさつMVPの児童

1年	さん	2年	さん
3年	さん	4年	さん
5年	さん	6年	さん